







# みんなの議会 知らせ版

一般質問：平成30年12月19日（水）13:00～

30年4定号

順番	質問者	質問項目	答弁者
1	 橋場議員	沼田町の水道料金を細分化出来ないか	町長
2	 橋場議員	厚生クリニック皮膚科の運営について	町長
3	 橋場議員	2019年10月からの消費税増税に対する反対を表明される事を望んで町長の見解を聞きたい	町長
4	 鵜野議員	冬期間の大規模停電の備えは出来ているのか	町長
5	 鵜野議員	冬道の立ち往生対策には、防雪柵の設置が最適では	町長
6	 久保議員	金平町長の政治手法を問う	町長

平成30年第4回定例会は、12月19日から20日までの予定です。

12月19日 10:00～ 一般行政報告(町長)・教育行政報告(教育長)  
13:00～ 一般質問(6件)

是非、役場3階 議場 までお越してください。

中途からの入場、中途退場もできますので、お気軽に傍聴下さい。

～健康福祉総合センター（役場東側玄関）から入り、エレベーターを利用すると便利です～

お問合せ先：沼田町議会事務局

平成30年 第4回沼田町議会定例会 一般質問要旨

【町長】

通告順	1	質問 議員	橋場議員
質問 項目	沼田町の水道料金を細分化出来ないか		
質問 内容	<p>沼田町の水道料金は基本水量10トン・基本料金2,311円・超過料金380円である。基本水量を細分化出来ないか。(70歳以上の町民税非課税世帯で1ヵ月使用水量6トン以下の世帯の減免措置はある)</p> <p>高齢化、少子化家庭が多くなり、とくに高齢者世帯では月10トン使用しない家庭が多くなっております。</p> <p>高齢者で町民税非課税世帯への減免措置だけでなく、使用量の少ない家庭への負担が減る料金の設定をしてほしいと言う要望があります。</p> <p>町長の考えを聞きたい。</p>		

通告順	2	質問 議員	橋場議員
質問 項目	厚生クリニック皮膚科の運営について		
質問 内容	<p>現在の状況は待ち時間〇時間、診療時間〇分と言う状況です。</p> <p>改善を協議してほしい。</p> <p>厚生クリニックの皮膚科は月2日間の診療ですから、患者があふれています。</p> <p>クリニックと相談して改善できないか。たとえば、外科を午後休診にして皮膚科を支援するなど。</p>		

通告順	3	質問 議員	橋場議員
質問 項目	2019年10月からの消費税増税に対する反対を表明される事を望んで町長の見解を聞きたい		
質問 内容	<p>1989年開始から2018年(当初予算を含む)で消費税合計は372兆円。同時期、企業が納める法人税の合計が291兆円だったそうです。</p> <p>消費税は社会保障のためと国は言ってきたが、法人税減税の穴埋めに回されてきたのが実状です。</p> <p>更に財務省は75歳以上の医療費を原則1割から2割へ、介護保険利用者負担を原則1割から2割へ等に予定しています。</p> <p>消費税は収入の少ない人ほど収入に占める割合が大きくなる逆進性の税です。すべての収入を所得税に組み入れる総合課税で払える人に税金を納めてもらう方向に向けて、消費税増税反対と同時に廃止を是非国に要求して行くことを町長に要望したいがいかがですか。</p>		

通告順	4	質問 議員	鵜野議員
質問 項目	冬期間の大規模停電の備えは出来ているのか		
質問 内容	<p>胆振東部地震から3か月、道内は今も老朽発電所をメンテナンスしながらの綱渡りの運用がされています。</p> <p>町民は冬期をむかえ、今回の災害対応は十分だったのか、どの様に検証されたのか、心配しているところです。</p> <p>そこで、9月6日ブラックアウト時における庁舎内、公共施設（和風園などの施設、教育施設、クリニックなど）、避難所の自家発電状況などの災害対応をどの様に検証し、備えは十分であるか聞きたい。</p> <p>非常用電源の72時間分お燃料備蓄がされているのか。</p> <p>冬期間対策はどの様な準備が出来ているのか。</p> <p>有事を想定した場合、冬期間や台風などのいろいろな自然状況も勘案したシナリオでの訓練などの取り組みも必要と考えるが。</p> <p>例えば、大寒波で大規模停電が2日以上想定</p> <p>① お年寄り世帯の対応</p> <p>② 除雪車の燃料など</p> <p>③ 住宅の水道凍結、寒さ対策</p>		

通告順	5	質問 議員	鵜野議員
質問 項目	冬道の立ち往生対策には、防雪柵の設置が最適では		
質問 内容	<p>国交省は、気象庁が警報を出すレベルの大雪の際、立ち往生する恐れのある国道や高速道路の区間で、すべての車にタイヤチェーンの装着を今冬から義務付けた。ただ今年には北海道では見送られそうです。</p> <p>そもそも、降雪量の多い道内ではスタッドレスタイヤが一般的でチェーン規制は適さないと考えるが。</p> <p>立ち往生の原因はスリップよりも視界不良によるものが多く、吹雪の中でチェーンの装着作業をする方が危険だと思うが、この義務化は沼田町に適さないのではないかと、どう考えるか聞きたい。</p> <p>また立ち往生の原因が視界不良であるなら防雪柵の設置が重要である。本町においては、秩父別間が毎年多くの車が路外に落ちたり、立ち往生したり、追突したりと、非常に危険な区間である事から防雪柵の設置を望む声が多い。</p> <p>一シーズンどれほどの車が事故もしくは危険な状況かを理解しているのか。</p> <p>今まで、それに付いて取り組めない内容は聞いてはいるが、町民の安心安全・生命を守るために、一日でも早く設置に向けた取り組みを進めてもらいたい。</p>		

通告順	6	質問 議員	久保議員
質問 項目	金平町長の政治手法を問う		
質問 内容	<p>金平町長と、久保議員が誕生して2期、8年になろうとしています。当初は町長が「今いる町民を大切に」と呼びかけ、私が「スピード感を」と言い始めた8年間でしたが、ここにきて金平町長は、次から次へと「スピード感を」持って矢継ぎ早に事業を実現されている姿に関心を持たざるを得ません。</p> <p>たとえば、8年前、私が「ごはん給食を」と呼びかけたところ、それを金平町長は1期目にして実現させました。多くの保護者たちが喜んだことでしょう。ただし、そこには沼田町から給食センターを無くすことが条件となっていました。私が考える「ごはん給食」の本質は、「稲作のまち沼田町の食育センターとして子供たちによりそったきめ細かい機能」でしたが、合理化が優先された事業にすり替わったのではないのでしょうか。火葬場の議論も、似ています。</p> <p>また、「子育て交流広場」のニーズ調査を、事前イベントにいらした町民を中心に行うことで、賛成者が多い結果にはなりますが、はたしてそれが「今いる町民を大切に」した全町民のニーズなのか、他の選択肢は議論されたのか、さらには限られた予算の優先順位として、いかがなものでしょうか。</p> <p>町長肝いりの「ふらっとトーク」などが閑散としているのは寂しい限りです。</p> <p>これら「スピード感を」もった事業の一方で、JR問題に関しては、まるで町民がアキラメるのを待つかのように、のろのろ運転です。</p> <p>町長は、国のテーマである「地方創生」や「コンパクトエコタウン」などを他の首長などと比較しても、いち早く調査し、理解し、実現化されました。つまり、国の予算を持ってくる能力にたけています。これらによって、具体的に沼田町を大きく変えていただきました。</p> <p>しかし一方で国のテーマでなければ、のろのろ運転になる。国のテーマであれば、町民のニーズも国のテーマによりそう結果に導く。</p> <p>今後、町長に必要なのは国のニーズに応えるだけではなく、町民のニーズを国に伝え、予算化し、それを町民や議会や役場の職員とともに汗をかくことではないのでしょうか。</p>		